

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は510億円(前年同月比4.8%減)と5か月連続で減少。
 有線端末機器は、VoIP-GW(同比22.6%増)、事業所用コードレスホン(同比5.5%増)などが同比を上回ったが、インターホンとその他合計(同比28.7%減)、ファクシミリ(同比58.5%減)が同比を下回ったため、全体では178億円(同比6.1%減)と減少した。
 移動体端末機器は、携帯電話が前年度末の新生活シーズンに向けた買い替え需要の反動により、全体では74億円(同比18.5%減)と減少した。キャリアによる販促キャンペーンが一段落した影響で、携帯電話の平均単価は前年比、前月比ともに上回った。
 有線ネットワーク関連機器は、その他の伝送装置(同比82.0%増)が同比を上回ったが、構内用電子交換機(同比21.1%減)、デジタル伝送装置(同比62.8%減)、PON/MC(同比25.6%減)などが同比を下回ったため、全体では103億円(同比41.9%減)と大幅に減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、地上系の地方自治体向け需要が大幅増となった固定通信装置(同比1,374.5%増)、需要が一時的に回復した基地局通信装置(同比229.5%増)などが同比を大幅に上回り、全体では122億円(同比132.3%増)と大きく増加した。
 その他ネットワーク関連機器は、LANスイッチ・ハブ(同比2.2%減)が同比を下回ったが、ルータ(同比72.0%増)のその他民間向け需要の大幅増により同比を大きく上回ったため、全体では32億円(同比30.8%増)と増加した。
 通信機器用部品は、出荷低迷が続いており、今月も1億円(同比4.5%減)と減少した。

2. 受注・出荷実績

機種別		4月	前年同月 比増減率(%)	4月～4月 累計	前年同期 比増減率(%)	1月～4月 累計	前年同期 比増減率(%)
通信機器		50,977	-4.8	50,977	-4.8	280,257	-13.5
端末機器		25,170	-10.1	25,170	-10.1	151,757	2.6
有線端末機器		17,783	-6.1	17,783	-6.1	94,724	1.0
移動体端末機器		7,387	-18.5	7,387	-18.5	57,033	5.3
ネットワーク関連機器		25,722	0.9	25,722	0.9	127,884	-26.1
有線ネットワーク関連機器		10,317	-41.9	10,317	-41.9	53,098	-42.2
無線ネットワーク関連機器		12,161	132.3	12,161	132.3	56,819	-15.7
その他ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等)		3,244	30.8	3,244	30.8	17,967	30.0
通信機器用部品		85	-4.5	85	-4.5	616	-77.8

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく

2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず

3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

